



2007年2月2日

南武線分倍河原・谷保駅間の新駅名称決定について

南武線分倍河原・谷保駅間に設置の計画をしていました新駅の駅名が決まりましたのでお知らせいたします。

なお、新駅につきましては、今年度末に工事を着工する予定です。また開業につきましては平成20年度末を予定しております。

1. 駅名

『西府』（ニシフ）（Nishifu）

2. 理由

新駅設置場所付近には、「本宿」・「西府」の2駅が存在しましたが、南武鉄道国有化時（昭和19年）に廃止された経緯があり、この地域が旧西府村であったことから、地元には「西府」が浸透しておりました。

また、事業主体である府中市および西府土地区画整理組合からも駅名を「西府」という要望があったことから、新駅の名称を「西府」としました。

【参考】

○ 駅所在地

東京都府中市本宿町1-40外

南武線 分倍河原・谷保駅間（川崎起点29km950m）

○ 駅概要

- ・ 構造 : 橋上駅舎（地上2階建）鉄骨造
- ・ 建築面積 : 849.16㎡
- ・ 延床面積 : 989.21㎡
- ・ 高さ : 13.8m
- ・ ホーム : 相対式ホーム 2面2線 6両編成対応
バリアフリー設備 : エレベーター 2基、エスカレーター 4基
- ・ 自由通路 : 幅員5m 延長74.6m
バリアフリー設備 : エレベーター 2基、エスカレーター 4基
- ・ 交通広場 : 北側約3,000㎡

南武線西府駅 完成イメージパース



駅平面図(概要)

